



Club Office
京都YMCA本館
〒604 中京区三条柳馬場角
TEL(075)231-4388



4
NO. 362
2010年4月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標 語

国際会長 主題 "The Power of One" 「一つとなる力」
アジア会長 主題 "The Power of One" 「一つとなる力」
スローガン Dreaming Asia Loving Asia 「夢見るアジア、愛するアジア」
西日本区理事 鈴木誠也 (神戸ポートクラブ)
主 題 「すべてのいのちを大切に」
"Love & Care for All the Living Things"
「いのち・平和・環境」-Life Peace Environment-

西日本区強調月間 (YMCAサービス・ASF)

ASFの意義を再確認し、YMCAサービスを徹底しよう！

今月の聖句

恐れることはない。十字架につけられたイエスを捜しているのだろうが、あの方は、ここにはおられない。かねて言われていたとおり、復活なされたのだ。さあ、遺体の置いてあった場所を見なさい。
マタイによる福音書第28章5-6節

第30代
クラブ
会長標語

プロジェクトW
総集編
夢をあきらめないで！

会 長 牧野 万里子
副会長 安平 知史
書 記 河合 久美子・市橋 清太郎
会 計 島田 博司・塚本 勝巳

「未来へつなごうウエスの心を！！」 創立30周年実行委員長 野田 泰 伸



30周年記念を機にスタートした竹林再生事業の中心的役割としてご指導いただいた高野忠男ワイズが急逝され、ウエストクラブにとっても大きな損失となりました。竹林再生事業がウエストクラブの事業として推移していくことが、高野ワイズへの供養になると思います。

チャーター以来今日まで多くのメンバーに育てられ、京都ウエストクラブの体質が出来上がってきました。その成長とともにメンバーもさまざまな出会いや、学びがあったことと思います。この歴史あるウエストクラブに在籍する私たちは、誇りに思わなければなりません。この伝統あるウエスの心を未来へつなげるためには、まずチャーターから今日までの流れを知る必要がありますし、その流れを汲む私たち自身が伝統となります。そして、次にすべきことは、メンバー増強です。ウエストクラブが存続していくためには、メンバー増強なくては考えられません。

メンバー増強につながるような、魅力あるクラブでなくてはなりません。クラブに在籍していても、受け身では何も学ぶことが出来ないと思います。積極的な活動をすればぶち当たることも多いと思いますが、乗り越えれば大きな喜びが手に入ると思います。

30周年記念例会は、ウエストクラブで久々の大きな事業です。メンバー1人ひとりのアイデアが活かされた内容となっております。メンバー、メネットが丸となって一生懸命考え、準備してきたことが当日どのような展開になるかが楽しみです。準備段階で多くの汗を流した人ほど感動も大きいと思います。5月5日は、全国各地、そして台湾から多くの友人がお祝いに駆けつけていただきます。大喜びで帰っていただくよう、万全な体制で取り組みたいと思います。台北ダウタウンクラブからはメネットさんが沢山来られます。ウエストクラブからもメネットさんの積極的な参加をお願いします。また交流もロングタイムになりますので体力が必要です。体づくりと英語の勉強もお忘れなく！！

3月会員数 3月例会出席者 出席率 ニコニコ ファンド

会員 25名	第一例会	第二例会	100%	3月第二例会	ポテトファンド	740,594円
功労会員1名	メン 17名	メン 23名	マイキャップ ナシ	11,180円	たんかんファンド	8,400円
広義会員2名	メネット 1名	メネット 4名	前月出席率	<u>累計108,871円</u>	コーヒーファンド	2,225円
特別メン 1名	コメント 0名	コメント 0名	修正なし		みかんファンド	29,145円
合計 29名	ゲスト 0名	ゲスト 1名			みずなすファンド	10,160円
	ビジター 0名	ビジター 0名			みそファンド	1,000円
	合計 18名	合計 28名			合 計	791,524円

オープン役員会

森田 恵 三

3月10日オープン役員会が開かれました。今月もまた出席者16名と少なく淋しい思いがしました。

議案、協議、報告事項は別掲の通りですが、開会冒頭にあって、3月7日に逝去されたチャーターメンバー高野忠男君の冥福を祈って黙祷を捧げました。クラブから弔慰金を贈る決議がなされました。竹林ワークリーダーとして期待していた高野君の突然の死は、本当に無常そのものの感を深くしたことでした。

第3w (ウエスト・ウイング・ウエル) 合同例会

茂山 智 廣



去る3月4日木曜、ホテル日航プリンセス京都にて、3クラブ合同例会が開催されました。出席者総数61名、うちウエストワイズメンズクラブより18名の参加となりました。開会点鐘はウエルクラブの中村隆司会長、会長挨拶はウエストクラブの牧野会長がされました。

しばし美味しい中華料理を囲んで他クラブの方々と懇談したのち、メインプログラムである「メンバー増強に必要なこと」と題した提言スピーチが各クラブ代表3名より発表。まずはウエルクラブの上野晃平ワイズより、氏の入会当時の体験から、「先輩会員のサポートが何より大事ではないか」と語られました。続いてはウイングの藤田寿男ワイズより、「新入会員に必要なのは居場所と出番、先輩のサポートと自身の努力で居場所を見つけてもらうことが必要である。そしてクラブの目標を具体的に示し、新人に伝わりやすくすること」とご発表。最後に我々が中原ワイズより、「クラブの基本は例会であり、それを楽しく、魅力のあるものにするのである。新人への声かけ、サポートは全員で心掛け、先輩として誠実に、きちんとした姿勢を心掛けるべき」とお話しされました。閉会挨拶はウイングの井上英也会長、閉会点鐘はウエルの中村隆司会長でした。

「30周年記念例会リハーサル」

大西 光 子

3月25日の例会は30周年のリハーサルということで、会場は「しょうざん」で開催されました。牧野会長の「30周年は一人ひとりがウエストの主演として参加して欲しい」と力強い挨拶。各委員会報告が終わると茂山ワイズの司会から30周年野田PT委員長、安平ワイズにバトンタッチです。ここから用意された3枚のアンケートに記入しながら全員でリハーサル。

第一部式典シナリオ確認は司会藤居・金澤ワイズ、第二部記念パーティ確認は司会山下・桂ワイズの読み合わせ。ベテランのコンビでも実際に言葉にしてみないとしゃべりやすさやなど分からないものです。また聞いている私達も言葉の簡潔なほうがよい場合や、もう少し丁寧に話す必要がある場合など真摯に意見交換しました。

その後記念パーティの試食・試飲は中華料理をビュフェ



形式でおいしくいただきながら、この前菜のお味はどうでしょう？量は？等にぎやかにワイワイ楽しませていただきました。アルコール付き、デザート付きでも最後やっぱりコーヒーが欲しいなあ！予算はどうか？

最後はイベント会場の庭を見学し散会しました。30周年に向けて全員で取り組むいい例会となりました。

この例会で還暦のお祝いが復活しました。何年も前にメネットさん達から贈られた赤いチャンチャンコと赤い帽子で胡内・加藤ワイズをみんなで祝福しました。お二人からは、「これからもウエストのワイズメンとして元気に活動を続ける」と力強い言葉をいただきました。ワイズメンはいつでも現役ですよろしくお願ひいたします。

ワイズマークのケーキおいしかったです。いつもいつもメネットさん達の支援と協力ありがとうございます。



蒲生野クラブ20周年記念例会

中原 一 晃

3月7日、20年間親睦の証として取り交わされたクラブミニバナーが、受付正面テーブルに琵琶湖の葦林のように並べられ、来場者を迎えています。和歌を唄い琴の演奏で始まった蒲生野クラブの20周年記念例会。



中大兄皇子に扮した三原ワイズと額田王に扮した菅井ワイズとの生け花。一本一本差すごとに大輪の花へと変身。続いてインドの民族楽器シタールとタブラと言う楽器演奏で会場はエスニックムードに包まれました。

命の灯の入場で二部記念式典が始まりました。夫婦十組が起こされた蒲生野クラブさんの20年の足跡の紹介から讚美歌も挟み滞り無く無事宴会に。

蒲生野クラブブリテンのメンバーからメンバーを紹介し記事を投稿頂く「ワイズの輪」も225人？これもすごいつながりです。最後は全員で輪になり琵琶湖周航の歌で大合唱。ウエスト30周年記念例会にも参考になる記念例会でした。参加者 森田・直子メネット・桂・中原

台北ダウンタウンクラブ訪問

森田 恵 三

去る3月16日から19日にかけて、京都西ロータリークラブの関係行事のため台北を訪問しました。その機会を利用して、19日午前、アンバサダーホテルにて台北ダウンタウンクラブ劉朝棟会長・沈洪銘IBC委員長のほか5名のメンバー達と昼食を共にしながら、ウエスト30周年来訪に当たった謝辞を述べ、5日間のスケジュールについて打ち合わせをしました。30名はかたい様子で、式典パーティはもとより6~8日のツアーにも関心が高くて期待は大きいように思いました。遠来の友の期待や楽しみを裏切らないようにメンバー一同心からの歓待をもってIBC交流の成果を挙げていただくようお願いします。



ワイズ必携とワイズ読本の小窓

ワイズ活動の教科書的存在

市橋 清太郎

ワイズ読本の目次を見て、普通の記載順と、テーマ別の記載ページが載っていることに、編集者のご親切を感じるとともに、ワイズに対する疑問が調べやすくなっているのだと改めて感心しました。

さて、内容についていくつかのテーマの中で岡本尚男ワイズの「ワイズメンズクラブが生き続けるために」というテーマの執筆がすごくわかりやすく、自分がこれまで何となく思っていた考えをはっきりと文書化されていて共感を得ました。ワイズメンズクラブとはどういうものか？ということからこれからの課題までトータルに簡潔に書かれており、自分がこれからワイズで活動して行く上で、教科書的な存在になりそうな気がします。

正直、これまでワイズ読本をちゃんと読んでいませんでした。今回、ワイズ読本の感想文を書くにあたり、全部を読んだ訳ではありませんが、一部でもしっかり読むとほのぼの勉強になりました。森田恵三ワイズが口をすっぱくして読むことを推奨されていたのがよくわかりました。反省です。



興味を惹かれたウエルネス概論

市村 友美

ワイズ読本を読んで、改めて、ワイズメンズクラブの多彩な活動を再認識致しました。

今私の置かれている状況のなかで、一番興味を惹かれたのが、ウエルネス概論でした。

現在91歳と86歳の両親を介護する状況下で、両親の健康が少しでも回復する事をめざし、又私自身の健康を保つ為にも様々な本を読みましたが、「アンチエイジング」「未病」「ストレス」などほぼ共通する内容や又非常に参考になる記述がありました。

特に『アルツハイマー病対策』では、社会参加が必要との事で、ワイズメンズクラブに参加すると言うことは非常に効果的であると考えます。

『良い人生を作るため』では、「人間は自分の人生を創り出す事ができると言われる。それには、良い遺伝をのばし、良い環境に身をおき、よい習慣を形成し、良い自己を創り出す事」とありました。還暦を過ぎると自分の人生はほぼ決まってしまうというし、目前の両親の介護だけがなさなければならない事として頭の中が占められていましたが、これを読み、何か少し世界が広がった気がしました。今からでも良い習慣を身につけ、笑顔をもって人に接し、元気で心豊かな人生を創り出して行きたいという気持ちになりました。

高野ワイズを偲んで

河合 久美子



3月8日早朝、高野ワイズ急逝の知らせを受け、あまりの突然の悲報に言葉もなく、信じられない気持ちでいっぱいでした。書記である私の手元には、「3/13竹林ワーク出席」のお返事のFAXが届いていたところだったのです。ウエスト30周年に向けた竹林再生事業が、高野ワイズの熱心な指導のもと軌道に乗り始めていた矢先のことでもあり、「これからどうしたらいいのだろう」という思いが胸を駆け巡り、誠に残念無念であるとしか表現のしようがありませんでした。

高野ワイズは私のスポンサーであるだけでなく、様々な意味で恩人であるといっても過言ではない存在でした。以下は私事になりますが、出逢いはかれこれ17~18年近く前に遡ります。当時、勤務していた税理士事務所の関与先様であられたのです。お仕事をさせていただく中で、青二才の私であつたにもかかわらず、社長にも奥様にも大変可愛がっていただいたのでした。事務所を辞めて独立開業するかどうか、思い悩んでいた頃、親身になって相談に乗って下さり、強く背中を押して下さったのも高野ワイズでした。すでに父親を亡くしていた私にとって、まだ若い身空で重大な決断をするのに、母親に相談するのでは何かしら弱く、足りない要素があったところ、高野ワイズからは大変力強い助言をいただけて勇気付けられ、実現に至ることができたのでした。ワイズに誘っていただいたのもちょうどそんなタイミングで、初めて出席した例会では、今は懐かしきパークホテルにて、高野ワイズの隣で、借りてきた猫のように小さくなってドキドキしながら、スピーチに聞き入っていたことを今でも鮮明に憶えています。ワイズの世界に導いて下さったことで、私の人生が豊かで実り多きものとなっていることに、心から感謝しています。

ワイズに入会後、高野ワイズが委員長をされていたブリテン委員会に配属、まだメールも一般的でなかった頃、委員会で集まって、大量の原稿を必死にワープロに打ち込んだこと、20周年記念誌の編集長をされていた時、膨大な写真をアナログ方式で整理するのをお手伝いしたこと、初めて車を運転してリトセンに行く時、冷や冷やしながら隣に乗ってもらったこと、何年前になるのか「環境一泊例会」にてリトセンに炬を置いて夜を徹して竹炭を焼いたこと、お酒が好きで笹山ワイズと一緒にご機嫌になっておられるお姿、今期の竹林ワークでの情熱的なリーダーシップの数々…、様々な場面が思い起こされます。嬉しかったことは、会長を仰せつかった頃、私が会長職にあることにとっても喜んで下さり、仕事でお会いする度、喫茶店でコーヒーをご馳走して下さり、話を聞いて下さり、絶えず温かい言葉を掛けて下さったことで、大きな励みとなりました。

折に触れ伺う竹のお話からは、本当に竹を愛しておられるお気持ちが伝わってくるものでした。奥様を亡くされた悲しみを乗り越えられ、より一層お仕事に邁進される傍ら、相国寺派管長有馬頼底様下のお弟子として得度し出家されるなど、素晴らしいパワーをお持ちの方でした。竹の世界を通して、地域奉仕や環境について私たちに意識付け、考える機会を与えて下さいました。ウエストのチャーターメンバーとして、永年クラブの発展に尽くされてきたことに感謝しつつ、今はただ、安らかに旅を続けられることをお祈りするのみです。

メネット便り



我が家の宝物 立山 益子

宝物だった長女も長男も成長し、長女・裕佳子は4月から社会人1年生です。長男・達彦は、家から自転車です。40分の大学に通いながら、バイトやサークル活動で家にいる時間はすごく短いです。残念ながら2人とも、もう宝物って感じではありません。今、私は中学2年生の二男・郁人に目一杯の愛情を注いでおりますが、彼もそろそろ思春期を迎え、少しクールな感じになってきました。

我が家では、柴犬を飼っています。オークと言います。2月で9歳になりましたが元気で毎朝、稲荷山と一緒に散歩しています。オークは、義母の話し相手もしますし、私の愚痴も黙って聞いてくれますし、子供たちもオークと語っているようです。週末は、夫の散歩の相棒として頑張ってくれています。子供や夫に「我が家の宝物は何？」と尋ねたら全員が「オーク」と答えました。オークは、義母・夫・私・子供たちの潤滑油のような存在です。



メネット会



3月13日、予てから皆様に折って頂いていました折鶴の糸通しをするために、メネットが集まりました。

おかげで、きれいな千羽鶴が出来上がりました。

西日本区大会、横浜国際大会にむけて、全国から集まってきた折鶴はメネット一人ひとりの思いが会場を賑わすことなのでしょう。横浜国際大会のお土産集めにもご協力下さり、ありがとうございました。

会長メッセージ

牧野 万里子

先日YMC A国際専門学校の卒業式に参加させていただきました。神埼校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡され、心の暖まる雰囲気での卒業式でした。また、輝きに満ちた卒業生の姿がとても印象的でした。人は一生懸命努力して何かを成し遂げた時、輝いているのでしょうか。

4月からは大きな行事が続きます。まずは、4月3日の平安徳義会120周年です。ウエストクラブが設立当初からサポートさせていただいている施設です。できる限り参加して、皆でお祝いしましょう。10日の竹林ワークでは、筥掘りが体験できるかもしれません。まだ竹林ワークを体験されていない方はぜひご参加くださいね。

30周年は、またとない機会です。皆が主役になり、思いっきりワイズに係わってみませんか。そして皆が輝きに満ちた姿で、30周年の記念例会を迎えましょう！

西山竹林ワークニュース 高野ワイズを偲んでの竹林ワーク

福田 英生

3月13日突然の訃報により、何度も何度もこの現実が信じられない気持ちになり言葉にならないぐらいショックでした。私事で恐縮ですが、高野ワイズには大変可愛がって頂き、さあこれから今まで教えて頂いたことを奉仕活動に役立てようと思っていた矢先にこの様な事態に陥るなんて悔しい気持ちがどうしても先立ちます。

御冥福をお祈りいたします。

今こそ恩師の遺志を受け継いで、30周年に向けてウエスト全員が一丸となってこのプロジェクトを必ず成功させる事が何よりの供養でしょう。



さて、今後の活動の方向性を決める場で、松本ワイズが竹林プロジェクトリーダーに満場一致で決定しました。グイグイ引っ張って頂けます様ご指導お願いします。竹林報告は、ざっくりと言うと清掃活動をしたという感じでしょうか。参加者は、13名で、他部会からは京都部地域奉仕の松谷主査(グローバル)のご参加と、森田ワイズゲストの小川夫妻を前回に続いてお招き、ウエスト常連メンバーに加え、初登場の茂山ワイズが現場を体験されました。今回は道具が調達出来ていないので、廻りに放置していた竹を全部焼き尽くして広場を綺麗に片付けて整地しました。

この日のお楽しみは用意して頂いたイモ類や春一番のとれたて竹の子焼き。出来上りは真っ黒にコゲましたが中身はおいしく頂きました。次に物置小屋を移動したり、不法投棄物を片付けたりして、ゲストを迎え入れられる準備が着々と進んでいます。

今回は又、竹切りが出来たらいいなと思ってるのですが、高野竹工の方々にもご指導、ご協力を頂かないととても出来るものではありません。メンバーの方々にも、スキルを高めて頂かなくてはプロジェクトは絵に描いた餅になってしまいます。まずは目前の30周年記念行事を成功させて、竹林の環境活動に弾みが付きます様に皆さんの熱い思いを心待ちにしています。

一緒に頑張りましょう。

4月例会案内 ドライバー安 平 知 史

4月22日(木) PM7:00~リーガロイヤルホテルで4月第2例会を開催します。

3月25日、しょうざんでのリハーサルでいただいたご意見を基にして、最終のリハーサルを開催したいと思えます。

いよいよ、5月5日30周年記念例会の当日まであと僅かとなりました。非常に大切な例会となりますので全員出席して下さい。



3月役員会議事録 22年3月11日 京都YMCAマナホール 19:00～

報告事項

1. 議事録作成者指名の件 市橋清太郎
2. 西山竹林ワークの報告
13名の参加。トゥービーの島田ワイズ、田中会長、ウェルクラブ中村会長にお手伝い頂いた。鈴木メネット・森田メネットのご協力で焼き芋を行う。
3/13のワークは予定していた炭焼きは延期する。
高野ワイズの急死を受けて、本日役員会終了後の委員会で今後についての協議を行う。
3. CS・TOF・FF各種献金振込み状況について
高野ワイズの方は会費から。未納者は近日中に集金する。
4. 2/25(木) 2月第二例会(TOF例会)について
世界の飢餓の状況についてのお話を頂いた。
5. 3/4(木) トリプルW合同例会について
ウイング、ウェルと日航プリンセスホテルにて合同例会を行った。EMCについて各クラブの代表者がスピーチ。質疑応答・意見交換の時間が少なかったのが残念。
6. たんかんファンドについての報告
8400円のファンド収益を上げた。
7. 2/13京都YMCA創立121周年記念会員集会について
内容をまとめて後日報告する。
8. 2/28日京都部メネット事業チャリティーイベントについて
メネットの皆様のご協力で無事遂行できた。
9. 2/17他クラブ訪問(グローブズクラブ)の報告
人数が多く、非常に活気がありよい例会であった。
10. 3/9京都クラブの訪問について
当日高野ワイズのお通夜のため、参加を見合わせた。
11. 3/10トップスクラブの訪問について
救命措置の講習会。主にAEDの使用方法について。
12. 3/19(金)YMCA国際専門学校卒業式について
ワイズメンバーにもできるだけ多く参加してほしい。
13. 3/14(日)卒業リーダー祝会について
牧野会長・安平副会長は予定が合わないため、欠席。
14. 2/20(土)京都エイブルクラブ20周年記念例会
牧野、安平、河合、島田が出席。約180名の参加。
15. 2/20(土)熊本クラブ60周年、神戸クラブ80周年、記念例会について・神戸80周年鈴木メネット、森田メネット、森田ワイズが参加。タイからの参加者もあり。熊本60周年は森田ワイズが参加。
16. 3/7(日)蒲生野クラブ20周年記念例会について
桂・中原・森田ワイズ、森田メネットが参加
記念品として「ワイズの輪」を配布された。
17. 2/14(日)第3回京都部評議会報告
各事業の報告、各クラブの事業報告。
18. 2/27わんぱくチャレンジキッズ映画会について
119名参加 社会人108名チケット売上枚数238枚
19. 2/27(土)折り鶴ランについて
出発地点の高槻市役所から京都駅八条口まで走るランナーをサポート。中継地点の久世橋に詰めた。

20. 3/6(土)折り鶴ランについて
で参加。到着地点の三条YMCA前で野田ワイズが参加。
4月4日近江八幡に向けて野田ワイズが車で伴走の予定。
21. 3/13(土)～3/14(日)次期会長主査研修会について
中原次期広報主任と安平次期会長、牧野次期地域奉仕主査の3名で参加。
22. 4/24(土)次期仁科理事を励ます会について
メルパルク京都にて開催。
23. 30周年PT 進捗状況について
案内状を発送。3月末の締切。ウイスキーの申込書を作成、既に10本の制約。3月25日しょうざんで当日の進行どおりにシュミレーションの例会を行う。
当日の役割分担や衣装などについても具体的に決めていく必要がある。メネットにもできるだけお手伝い頂きたいので、積極的にお願いしてほしい。
台北クラブより34名の参加予定の連絡を頂いている。
24. 各事業委員長からの報告(委員会の開催状況他)
3/20にドライバー・広報・交流で合同委員会交流委員会:30周年記念例会に合わせて来日予定の台北ダウタウンクラブご一行のおよそのスケジュールを計画している。1泊伸ばしたいとの希望を受けて、天橋立観光を中心に観光、現地宿泊予定。3月に森田ワイズが台北に行くのでスケジュール案を提示する予定。トータル5日間あるので、付き添い役はできるだけ分担してお願いしたい。
西日本区大会および横浜国際大会の旅行行程も計画済。内容について詳しくはメーリングリストで流す。地域奉仕委員会:徳義会の120周年記念アクトの時計設置について

協議事項

1. 前回議事録承認の件 承認
2. 3/25(木)3月第二例会について
しょうざんにて6時30分スタート。30周年記念例会のシュミレーションを兼ねて行う。当日と同じ進行・料理で行う。その上で改善点を出す。
3. 西日本区大会の登録について
メールにて出欠を開始する。3月末に締切。
4. 横浜国際大会の登録について
メールにて出欠を開始する。4月末に締切。
5. 4/3(土)平安徳義会120周年について
桜の植樹の件:既に完了。プレートに「京都ウエスト30周年記念 夢をあきらめないで」と記載予定。
5本分25万円を振り込み済
当日の件:屋台「お好み焼き・焼きそば」を出展予定。
時計の件:当日までに設置する。
バザーの件:出品物を各メンバー用意頂きたい。

決議事項

1. 高野ワイズへの弔慰金支出については会則に従い、30,000円の範囲内で支出することを決議する。
2. 次期役員主査研修会の参加費用について
クラブより17,000×3名分を負担する。

YMCA NEWS

「一年を計るものは花を育て 十年を計るものは木を育て百年を計るものは人を育てる」YMCAの使命は、言うまでもなく「人を育てる」ことにあります。今春も子どもたちや青年たちが新たな参加者、生徒あるいはボランティアリーダーとして集ってきます。大きな可能性を持った一人ひとりが、それぞれの興味や関心によってYMCAにやってきました。三条本館、リトリートセンター、サバエキャンプ場など施設での場面をはじめ、チャリティーランや街頭募金といったプログラムの際に、ぜひ彼ら彼女たちの成長を見守り、おささえいただきますようお願いいたします。一人ひとりの笑顔と成長が、私たちの願いであり喜びであり、ワイズメンズクラブとYMCAの拠って立つものがあります。2009年度の皆様のお働きに感謝して。

京都YMCA 総主事 神崎清一

1. 卒業リーダー祝会ご協力感謝

卒業リーダー祝会に、在京ワイズメンズクラブより多額のご寄付を賜り、感謝申し上げます。おかげさまで今年も30名のボランティアリーダーが巣立ってゆく姿をみなさまとともに祝うことができました。いただきました寄付金は記念文集や写真、祝会の運営費として用いさせていただきます。

2. 奉仕活動基金のご協力をお願い

奉仕活動基金は、地域における奉仕活動、障がいを持つ人々への援助、ボランティアリーダーの養成など、さまざまな活動に用いさせていただきます。今年も下記のとおり行いますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

キャンペーン期間 2010年4月～6月

1口募金額 1,000円

納入方法 京都YMCA各館受付または、郵便振替

3. 第6回 京都YMCA かもがわ チャリティーラン 参加者・スポンサー(協賛金)募集中!

チャリティーランは、参加費が寄付金となる大会です。チームで力をあわせ楽しみながら走るこのチャリティーランで集められた募金は、YMCAの行う障がいのある子どもたちのキャンプやプログラムに支援金として活用されます。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

日時 5月16日(日) 午前9時～午後3時 雨天決行

場所 鴨川公園(特設コース: 北大路橋～出雲路橋

1週1.7km/北山橋～出町橋 1週5.1km)

種目・参加費 小学生駅伝(1チーム2,000円)/グループラン・ファミリーラン(1チーム5,000円)一般駅伝・クォーターマラソン(1名3,000円:学生・生徒1名1,000円)/ペアラン(1チーム1,000円) スポンサー募集
趣旨にご賛同いただける個人・企業・団体等は協賛金や参加費、物品寄付でぜひご協力ください。

協賛金 一口 10,000円(企業・団体)

一口 5,000円(個人)

物品寄付 参加賞、競技表彰商品、抽選会の賞品

4. リトリートセンター第11回夜桜フェスタ 開催

「夜桜フェスタ」を今年も開催します。ライトアップされた幻想的な九重桜の下で、様々なイベントを楽しみましょう。

とき 2010年4月18日(日) 午後5時30分～8時

ところ 京都YMCAリトリートセンターJ R宇治・京阪宇治駅から送迎あり事前に事務局にお申込みください。

参加費 大人(中学生以上)2,000円・小学生1,000円・幼児無料

※チケットは三条本館にて販売中

5. ボランティアセミナーのご案内

① がん患者さんとそのご家族へ 第39回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 4月17日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

② 老老介護について

少子高齢化社会になるにつれて、高齢者が高齢者を介護しないとくいけない状況、いわゆる老老介護が増えています。高齢者が高齢者を介護するには、体力は衰え、既に定年退職して金銭的にも恵まれない人も多いと思います。又介護の疲れなどで、家族が共倒れする危険性など、社会問題になっています。老老介護をなくすことはできなくても、負担を軽減すること、その為に今何が必要なのか、何が一番問題なのか、このことについて一緒に考えていきましょう。

又、簡単な介護の方法についても、実技を通して学びたいと思います。

講師 尼田明子(京都YMCA国際福祉専門学校 介護福祉学科主任教員・介護福祉士)

日時 4月10日(土) 午後6時30分～8時30分

場所 京都YMCA

参加費 お一人 300円

①②ともお申込は下記お電話または

vb@kyotoymca.or.jp まで以上のお申し込み・

お問い合わせは 京都YMCA

電話075-231-4388

4月スケジュール

4/6	(土)	平安徳義会120周年	9:00	現地
4/6	(火)	三役会	19:30	三条YMCA
4/8	(木)	オープン役員会例会	19:00	三条YMCA
4/10	(土)	竹林ワーク	9:00	長岡京市
4/22	(木)	例会30周年リハーサル	19:00	リーガロイヤル

5月スケジュール

4/27	(火)	三役会	19:30	三条YMCA
5/5	(祝)	30周年記念例会	13:00	しょうざん
5/8	(土)	竹林ワーク	9:00	長岡京市
5/13	(木)	オープン役員会総会	19:00	三条YMCA
5/16	(火)	YMCAチャリティーラン	9:00	鴨川公園

4月誕生日 ネット

2日 藤居 一彦 6日 松本 純子
7日 山下 太郎 19日 中村 美智子
10日 岩本 伸介 28日 笹山 澄江



結婚記念日

9日 中村 豊・美智子 20日 森田 恵三・直子

編集後記

◇いつもながら記事は満載ですが、河合さんの高野ワイズへの追悼文「高野ワイズを偲んで」は永年の友を失って悲しむ私たちの心に響くまさにワイズらしい愛を感じた次第です。高野ワイズのご冥福を心よりお祈りいたします。

編集室